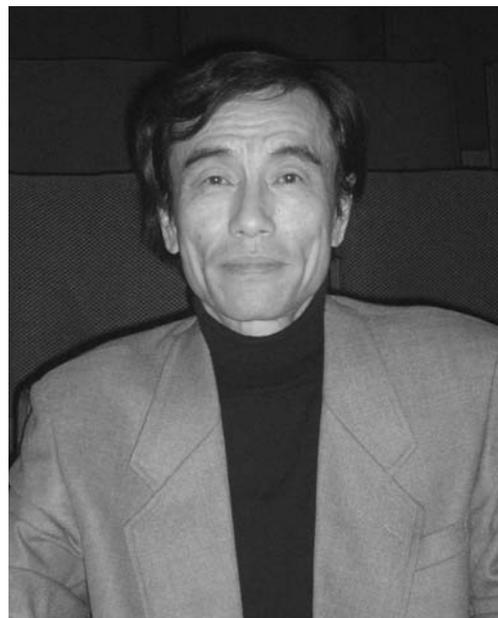


創立 50 周年への感謝、 と 喜びの瞬間、そして未来へ

神奈川県合唱連盟理事長 田 中 登志生

新年明けましておめでとうございます。今年度は約半数の新理事の方々と共にスタートし、あと残り三ヶ月弱で合唱講習会（1月28日）・合唱フェスティバル（2月11日）・アンサンブルコンテスト（3月11日）・ジュニア合唱際（4月1日）を開催し、1年間のスケジュールを終了いたします。長いような短いような1年ですが、あっという間のような気も致します。

次年度は任期2年目ですが、県連創立50周年となります（2008年2月が満50年です）。私はあくまで会員の皆様方と過去県連を支えてくださったかたがたに感謝し、そして50周年の喜びをお互いに共有したいと考えました。それには会員の皆様が一番多く参加される合唱際と、そして2月に開催しています合唱フェスティバルが最適であり、この2つを大きな柱と致しました。合唱祭は4日間で4500人の参加があり、お祝いをするのに最もふさわしい場であります。内容として、講師の先生方は全日本合唱連盟の理事長の浅井敬壹先生、関東支部長の荻野久一先生を筆頭に、県連がお世話になっています各分野の先生をお招きします。歴代の理事長三人の方々には混声、中高生、ジュニアを、又女声部門は中田喜直コーナーで、奥様の中田幸子先生に50周年記念合唱団を指揮していただきます。男声合唱は公開レッスンという形で浅井敬壹先生に指導していただきます。来年2月の記念演奏会（合唱フェスティバル）でも、50周年記念合唱団を組織し、モーツァルトの戴冠ミサをオーケストラ付で演奏し、そしてもう一つの曲は「ふるさとの四季」（源田俊一郎編曲）をやはりオーケストラ付で、聴衆を含む全員で歌い、その瞬間を感謝し喜び合いたいと思います。それぞれの記念合唱団を募集致しますのでふるってご参加下さい。



未来へ引き継ぐものとしては、県連のロゴマークの募集と県連歌の作詞を募集し、作曲を現在大活躍されている信長貴富氏に依頼したことです。ロゴマーク選定と県連歌の作曲も、このカノンが皆様のお手元に届いた少し後に終わる予定です。どうか楽しみにお待ちください。そして永く歌い継がれていく事を願っております。現在も理事会と創立50周年記念委員会は、会員の皆様がこの一年を喜び合える催し物にしたいと、少ない知恵をしぼっています。どうか皆様の積極的なご参加をお願い申し上げます。

主な内容

- ・第12回「ヴィサン《人生百歳》
ジョイントコーラス・フェスティバル」 in よこはま
- ・「メサイア」第41回クリスマス音楽会
- ・地域と結ぶ合唱プロジェクト開催報告

- ・第13回 中高生のための
「ヴォーカルアンサンブルコンサート」開催報告
- ・神奈川県合唱連盟創立50周年記念イベント紹介
- ・コンサートガイド
- ・新理事紹介・新加盟合唱団紹介

第12回

「ヴィサン 《人生百歳》

ジョイントコーラス・フェスティバル」 in よこはま 2006.11.9

理事（ヴィサン担当） 宮本 敏

神奈川県合唱連盟シニア部の一大イベント、ヴィサンジョイントコーラス・フェスティバルがみなとみらい大ホールにおいて11月9日に開催されました。

平成18年度は、新理事長をはじめとして、役員方、新理事、スタッフ38名が一丸となり会の遂行にあたりましたが、特に今年度迎えた若き強力な二人の理事の活躍には目を見張るものがありました。当日の午前8時45分までには各団体が正面玄関に続々と行列をなし、お待ちになっている光景は、シニアの方々の強力なスタミナを感じ



リハーサル風景

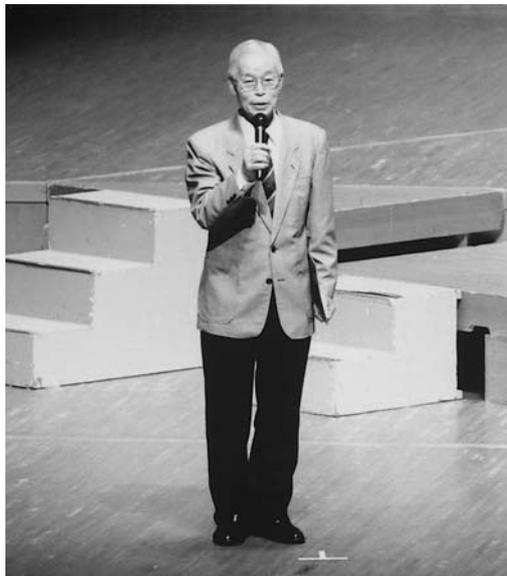


出演前のひととき

ふさわしい、コンテストの要素をもたない、真に歌を互いに和気藹々と歌いあい、そして聴きあうというフェスティバルの趣こそが主催者側の常なる望みであり方針でもあります。と同時に、ヴィサン=Vicent（人生百歳）、その歌声が心身の健康増進とさらなる社会への貢献につながるようなものであって欲しいとフェスティバルのつつがない終了を機に心より願っております。

最後に皆様すでにご承知かとも思いますが、数々の名曲を世に出された高木東六先生が、102歳で逝去されました。心より哀悼の意を表します。私共、シニアを先生が暖かくいつまでも見守ってくださるものと信じて止みません。

このフェスティバルは、2007年11月8日に同じくみなとみらいホールに於いて開催の予定となっております。合唱を愛するシニアの方々、是非この同じステージですばらしい歌声をお聞かせ頂けるよう祈っております。



実行委員長 高橋 勝

「メサイア」第41回クリスマス音楽会・県立音楽堂主催

実行委員長 飛永 悠佑輝



練習風景

演奏後の小泉先生のご感想は、言葉が上手く発音できていない人、まだ喋れていない人が練習の始め頃に多かった、音の下がってしまうところがあり苦労した、ということでした。出場者が例年に比べ少なかった（158名）ことも、演奏の出来に関係したのかもしれませんが。来年は、皆さんに予習復習をもっと頑張ってもらえることと共に、県連でもどうしたら良い演奏が出来るのかを考えたいと思います。

申し込みの時点でお断りをしてしまった方々は申し訳ございませんでした。これに懲りずに、来年は是非早めに申し込みをしていただけますよう、お願い致します。

12月17日（日）県立音楽堂にて毎年恒例のメサイア演奏会が開かれました。

すでに41回を数える伝統ある演奏会です。小泉ひろし先生の的確なご指導、しなやかな指揮のもと、雰囲気の良い演奏会になりました。お客様にはクリスマスの上品なひと時を過ごして頂けた事と思います。

ソリストは、4人とも素晴らしい歌唱でした。バスの青山さんは安定した歌声が鳴り響き、カウンターテナーの上杉さんにはその美声と技巧を余すところ無く披露していただきました。またオーケストラでは、トランペットが有名なソロを大変美しい音色で、聞かせてくれたことが印象的でした。



実行委員の皆さん

神奈川県合唱連盟からのお知らせ

第30回神奈川県合唱フェスティバル開催間近！

「神奈川県で生まれた合唱曲」をテーマに、県連加盟団体の中で、合唱曲の作曲を委嘱初演なされた団体のうち、出演していただける19団体にその作品を披露していただきます。神奈川県で生まれた合唱曲を一室に集めた、素晴らしい一日になることと思います。是非お出かけください。

日 時 平成19年2月11日（日） 13:00 開演
場 所 神奈川県立音楽堂 入場無料

第9回かながわヴォーカルアンサンブルコンテスト

開催日時 3月11日（日）
午前10時30分開演予定
会 場 神奈川県立音楽堂
入 場 料 1000円
(高校生以下無料)
審 査 員 長谷川冴子
(敬称略) 藤井宏樹
本山秀毅

第29回 神奈川県ジュニア合唱祭

開催日時 4月1日（日）
午後1時開演予定
会 場 神奈川県立音楽堂
入 場 料 無料
講 師 古橋富士雄
吉田孝古磨
の両氏

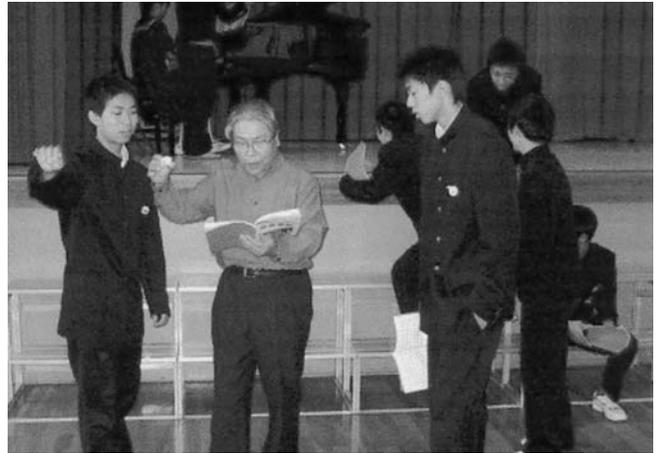
第30回 全日本おかあさんコーラス 関東支部神奈川県大会

開催日時 4月21日（土）
午前11時開演予定
会 場 神奈川県立音楽堂
入 場 料 無料
選考委員 足達勝子 鈴木茂明
(敬称略) 大倉由紀枝
鈴木成夫 田尻明規

地域と結ぶ合唱プロジェクト 「岐阜・金山中学にて」

事務局長 田中 実

一年ぶりに金山中学校内合唱コンクールの指導に訪れました。私はトゥリニティの4名と、10月26日（木）の夕方に中央高速経由で下呂温泉に到着しました。27日（金）は、下呂から30分ほどの金山中学校で一日合唱漬けです。夕方には急ぎ横浜へ向かうという日程でした。昨年は平井副理事長、トゥリニティの3名そして私の5名で伺いましたが、最後に歌ったトゥリニティの「いっしょに」の素晴らしさに、「次に来られる時は生徒達の為に、是非合唱のステージを作ってください」との事、今年は平井副理事長、私田中、トゥリニティより7名、コール・ミュゼリスより1名、ピアニストの山岸真紀子さんの総勢11名でのプロジェクトになりました。



指揮レッスン



カンパイ

平井副理事長、団員1名、ピアニストの山岸さんは25日の夜から現地入りです。26日は3名で、午前は1年生2組を合唱指導。1年生の男子はなかなか大変で、「ド」の音を出してと言っても3～4種類の音程があって、苦勞の程がうかがわれました。昼休みには、指揮者とピアニストの個人指導の依頼が殺到し食事をする時間もないほどです。午後は2年生2組の合唱指導。放課後は、明日指導予定の3年生がどうしても指導を受けたいと平井先生を待ち受け、1時間の追加指導をすることになりました。少し風邪気味の平井先生には大変な一日でした。

演奏の事もあるのでお酒は程々にと釘を刺され、酒豪ぞろいのメンバーには珍しく、お酒の量が少ない会となりました。飛騨牛の刺身が絶品。皆さん早めにお風呂に入って明日に備えました。

27日は、午前中は3時間の合唱指導、午後はコンサートの予定です。大前校長から全保護者へケイタイからコンサート案内のメール配信。ネットワークは数段こちらの方が進んでいるようです。コンサートには保護者の方も来て頂けるとのこと。体育館で行われた合唱指導、3年1組は、課題曲の寺嶋陸也作曲「風になりたい」と自由曲の広瀬量平作曲「海の匂い」の2曲。2組の自由曲は石桁冬樹作曲「川」と課題曲の2曲。「風になりたい」は今年のNHKコンクールの課題曲です。1組も2組も「風になりたい」は、所々に音程のあやふやな所はあるものの、良くまとまっていました。



校長室にて

途中、私も合唱団のテノールの中に入って歌うことになり、もう少し楽譜を読んでくればと思いつつも、久しぶりに若さ溢れる歌声の中で歌う喜びに浸ることが出来ました。自由曲はどちらも少し消化不良で、短時間で仕上げるにはなかなか大変。肝心のポイントを押さえながらの指導になりました。選曲が少し難しいのかと思いましたが、それも彼らの旺盛な向上心ゆえかと思えました。午前の最後は、1組・2組合同で午後のコンサートの最後に歌う「風になりたい」と「大地讃頌」の合同演奏の練習。私とトゥリニティの女性達も加わっての練習でした。

昼食は、昨年と同様270円の給食を全員で頂きました。サバの唐揚げ、レンコンのサラダ、筑前煮、ご飯と牛乳パック。好き嫌いの多い私には長い1時間でした。ちなみに私、脱脂粉乳のおかげで今でも牛乳が飲めません。

午後は、体育館に全校生徒とお客様を集めてのコンサートです。トゥリニティによる演奏から始まり、「さくら」「花」「とおoryんせ」日本の懐かしい歌が続き最後は「ていんさぐぬ花」。合計6曲で第1ステージを終えました。第2ステージはピアニストの山岸さんのピアノソロ。チャイコフスキー、バッハからモーツァルト、ベートーベン他、皆さん一度は聞いたことがある名曲が15曲次々に現れて来ました。あっという間の5分間に、生徒の皆さんの間から感嘆のため息が。続いてコール・ミュゼリスの大綱かおりさんの独唱。プッチーニのラ・ボエームより「私が町を歩くとき」とグノーのロミオとジュリエットより「私は生きたいの」の2曲。体育館に響く素晴らしい歌声に感激の拍手。平井先生から生徒達に、「彼女と君達は5～6歳しか年齢が違わない。君達の中にも声楽をこころざして、このように歌うことが出来る人が現れるかも知れない」との言葉がありました。10分の休憩を挟んで第3ステージ最初の曲は、ラッソーの「こだま」。2組



ピアニスト・ソリスト



トゥリニティ演奏

にわかれて歌っているの、誰がどのように歌っているのか、生徒さんの首が右に左に動くのが印象的でした。プーランクの「アヴェマリア」、グノーの「アヴェマリア」と続き、最後はコチャールの「サルベ・レジーナ」。おそらく初めて聴いたであろう素晴らしい合唱に惜しみなない拍手が鳴り響きました。アンコールは、昨年と同様「いっしょに」。昨年の感動が思い出されました。コンサートの最後は3年生全員とトゥリニティそれに私も加わっての合同演奏、「風になりたい」と「大地讃頌」の2曲です。最後にお礼の花束を頂いて今年の合唱指導とコンサートが無事終了しました。生徒さんの心からの笑顔が、片道6時間の距離を縮めてくれるのだと思えました。お土産を買う時間も惜しんで中央高速を横浜へ。

一つ書き忘れがありました。トゥリニティの中に一昨年に理事をされていた鎌倉女子大の土岐さんがいました。久しぶりにかわいらしい笑顔に再会しました。

地域と結ぶ合唱プロジェクトも、大きな広がりを見せてきています。当日は中日新聞や地元テレビ局の取材、そして飛騨合唱連盟事務局長さんも演奏を聴きに来られ、神奈川県合唱連盟の活動に大きな関心を寄せていらっしゃいました。



全員合唱

第13回 中高生のための 「ヴォーカルアンサンブルコンサート」開催報告

平成18年12月26日(火)10:00～ 於：清泉女学院講堂

実行委員長 金子佳弘

毎年師走の押し迫る中開催している中高生アンサンブルコンサートですが、今回は台風並みの大荒れの天候の中でのコンサートとなってしまいました。会場が清泉女学院講堂ですから、同校の顧問の先生、および生徒さんには例年以上にご苦勞をおかけしました。合唱連盟は非営利組織ですから、私ども実行委員の他に裏方で働く多くの方々の献身的な協力を抜きにしては運営が成り立ちません。ありがとうございました。感謝申し上げます。

さて、このコンサートは2声部以上ならば各パート1名からの参加を認めているため、最低2名での参加が可能です。今回は2、3名で参加するチームが例年よりも目立ち、技術的に少ない人数をカバーすることは難しいものですが、こういった演奏にごく自然に暖かい拍手が送られていることは合唱を守る者にとってたいへん



秦野南が丘高等学校合唱部「トトロ」

幸せな振る舞いです。どうかいつまでも合唱を愛し続けてほしいものです。また、このコンサートは演奏前にチームをアピールしてから演奏に入っていました。参加校の中には小中学校や養護施設に訪問演奏を多く行っている学校もあり観客の支持、注目を集める話術をしっかりと身に付け好感が持てました。合唱をする側と聴く側の立場がありますが、彼らのように聴きにきていただく方を良く考え、日々努力を積み重ねていることに対し頭が下がります。彼らを支える顧問の先生に対しても合唱音楽に対する熱意と誠実さが伝わってきます。



初参加のカリタス女子中学高等学校

合唱を通じて学べること、それは、平素の自分の仲間だけでなく、多くの人々の支えによって自分たちが成り立っていること。それを理解し、感謝の心を学ぶこと。学んだことを次の世代に伝えること。だと思います。そのような心

を育てられるのは顧問の先生だけだと思います。若い合唱人口が減少する中、悩みは尽きないと思いますが、その悩みを少しでも共有するためにも合唱連盟に加盟する学校が増えることを願っております。

全日本合唱コンクール全国大会結果報告

去る10月28日、29日（中学・高校・大学部門）、11月25日、26日（大学職場一般部門）に第59回全日本合唱コンクール全国大会がそれぞれ盛会のうちに終了しました。神奈川県から出場した団体の結果は次の通りです。

中学部門（同声）	茅ヶ崎市立松林中学校合唱団	銀賞
職場部門	富士通川崎合唱団	銅賞
一般部門（Aグループ）	マルベリー・チェンバークワイア	銀賞
一般部門（Bグループ）	コール・キリエ	銅賞
	小田原少年少女合唱隊	銀賞

神奈川県合唱連盟創立50周年記念 イベント紹介

記念演奏会

日 時：平成20年

2月11日（祝・月）

午後2時開演予定

会 場：県立音楽堂

指 揮：小泉 ひろし、田中登志生

曲 目：県連歌

戴冠ミサ（モーツァルト）（オケ伴）

ふるさとの四季

（源田俊一郎編曲・オケ伴）

オーケストラ：50周年記念オーケストラ

合唱団：加盟団体より公募

- (1) 募集人員 180名程度
- (2) 練習（10回～12回）
平成19年（変更あり）
9月27日（木）
10月11日（木）・20日（土）
11月2日（金）・15日（木）
29日（木）
12月13日（木）・22日（土）
平成20年1月・2月については未定
- (3) 練習会場
中原市民館・他
- (4) 参加費
2,000円（予定）

●演奏会終了後

創立50周年記念祝賀会

県連歌・ロゴマーク

県連歌

11月に募集が締め切られた県連歌の作詞には多くの作品が寄せられました。有り難うございました。11月30日に選考委員会が開かれ、優秀作品3曲が選定され、作曲を依頼している信長貴富氏に送り、その中の1曲を県連歌として作曲をして頂いているところです。発表は総会の予定です。また、カノン春号でも発表します。

合唱祭など年間を通して各イベントで歌い継いでゆきたいと思います。

ロゴマーク

12月に締め切られた50周年ロゴマークにも多数の作品が応募されました。1月の選考委員会にて選定されます。発表は、カノン春号です。各イベントのプログラム等に使用します。

第50回合唱祭

創立50周年記念合唱団団員募集

（詳細については合唱祭要項をご覧ください）

女声合唱団 6月9日（土） 16：00頃
作曲家コーナー中田喜直にて

男声合唱団 6月24日（日） 13：00頃
浅井敬壹全日本合唱連盟理事長の公開レッスン

混声合唱団 6月24日（日） 16：00頃
桑原妙子前理事長の指揮による

ジュニア合唱団 6月10日（日）
吉田考古磨元理事長の指揮による

中・高合唱団 6月23日（土）
伊集院俊光元理事長の指揮による

神奈川県合唱連盟加盟団体

コンサートガイド



☆12月10日までに事務所へお届けのあった分について掲載しました。

☆次回×切は3月10日。発行は4月10日の予定です。

2007年1月～

1 月	28日 (日) 開演 14:00	<p>川崎混声合唱団 第41回定期演奏会</p> <p>◇「永訣の朝」 宮沢賢治作詩 鈴木憲夫作曲 ◇「筑後川」 丸山豊作詩 團伊玖磨作曲 ◇「宮崎駿アニメ映画音楽集」 信長貴富編曲 ◇「団員創作曲」 他 指揮：相原末治 小笠原吉秀 ピアノ：遠藤有子 会場：麻生文化センター大ホール 入場料：1,000円 お問い合わせ：鈴木 044-422-2307</p>
	28日 (日) 開演 14:00	<p>アンサンブルKATOO 第2回定期演奏会</p> <p>◇宗教曲 ne timeas maria ave verum corpus 他 ◇木下牧子アラカルト めばえ 風をみたひと 他 ◇「光と風をつれて」 工藤直子作詩 木下牧子作曲 指揮：千葉悠平 ピアノ：千葉竜太 会場：港南区民文化センター「ひまわりの郷」 入場無料 お問い合わせ：加藤英明 090-4716-9828</p>
	28日 (日) 開演 14:00	<p>ミラベルコンサート 2007</p> <p>◇「日本の歌」より（厚木ジュニアコーラス） ◇松下耕曲「風の夏」（コール“K”） ◇松下耕曲「聖母への祈り」（コールウィア） ◇信時潔曲「沙羅」より（コーラス若葉） ◇「美しき青きドナウ」（合同） J. シュトラウス作曲 他 指揮・構成：清澤伊知子 ピアノ：松木美枝 玉村尚子 会場：厚木市文化会館 小ホール 入場無料 お問い合わせ：塩田 050-1291-0536</p>
2 月	11日 (日祝) 開演 15:00	<p>日本女子大学附属高等学校コーラスクラブ 第37回定期演奏会</p> <p>◇「雨の日」（今年度出場コンクール課題曲） 壺田花子作詩 中田喜直作曲 ◇女声合唱のための唱歌メドレー「ふるさとの四季」 源田俊一郎編曲 ◇女声合唱のための組曲「月夜三唱」 中原中也作詩 三善晃作曲 他 指揮：丸山恵子 伴奏：山田さやか 松下尚 山内裕夏 会場：西生田成瀬講堂 大ホール 入場無料 お問い合わせ：コーラスクラブ顧問 045-952-6711</p>

<p style="font-size: 2em;">3 月</p>	<p>10日 (土) 開演 18:00</p>	<p>本牧Ladies'Ensemble Spring Concert ～音の万華鏡～</p> <p>◇GLORIA ヴィヴァルディ作曲 ◇「木下牧子ア・カペラコーラスセレクション」より 木下牧子作曲 ロマンチストの豚(やなせたかし作詩) 囊のうた(岸田衞子作詩)他 ◇かすのうた 本間雅夫作曲 集まれ桃太郎 近藤春恵作曲 他 ◇会津磐梯山(福島県民謡) SIYAHAMBA(南アフリカ民謡)他 指揮:土居規子 ピアノ:平林留貴子 賛助出演:GARDEN PLACE CHOIR 有志 会場:港南区民文化センター「ひまわりの郷」 入場無料 お問い合わせ:熊坂 046-888-3210 e-mail honmoku_ladies@yahoo.co.jp</p>
	<p>17日 (土) 開演 17:00</p>	<p>横浜室内合唱団「海～kai～」 第3回定期演奏会</p> <p>◇混声合唱とピアノのための「信じる」 谷川俊太郎作詩 松下耕作曲 ◇「6つの混声合唱曲 (op.48)」 F・メンデルスゾーン作曲 ◇「The Lord bless you and keep you」 J・ラター作曲 他 ◇「Adieu, sweet amaryllis」 John Wilbye 作曲 他 指揮:松下耕 蟹江春香 ピアノ:笹有理子 会場:鎌倉芸術館 小ホール 入場料:2,000円(全席自由) お問い合わせ:石崎 090-5118-3679 HP: http://www2.to/chorus-kai E-mail: chorus_kai@hotmail.com</p>
	<p>21日 (水祝) 開演 14:00</p>	<p>大船混声合唱団 第11回定期演奏会</p> <p>◇オラトリオ「四季」より ハイドン作曲 指揮:児島百代 伴奏:鎌倉クライネオーケストラ Sop.市原愛 Ten.岡本泰寛 Bas.水野賢司 ◇オペラ合唱名曲集 J.シュトラウス作曲 他 指揮:浦畑博美 ピアノ:坂元陽子 ◇「野菜サラダ物語」より 寺島尚彦作曲 指揮:児島百代 ピアノ:坂元陽子 会場:鎌倉芸術館 大ホール 入場料:1,500円 高校生以下500円 お問い合わせ:西原 045-892-1489 柴谷 0467-32-6305</p>
	<p>21日 (水祝) 開演 13:30</p>	<p>相模原市少年少女合唱団 第40回記念定期演奏会</p> <p>◇40周年記念曲「すすき」 寺嶋陸也(本団OB) 作曲・客演 岩井香枝(本団OG) 作詩 オリジナル曲「三つのエスキース」 ほか ◇シニア:「オペラ座の怪人」より 「メインテーマ」ほか ◇ジュニア:「With You Smile」「瑠璃色の地球」ほか 客演:寺嶋陸也(指揮・ピアノ) 指揮:五味義夫 大沢利郎 大塚誠一(本団講師) ピアノ:高村聡 塩田温子 吉田真弓(本団講師) 会場:杜のホールはしもと(ミウィ橋本7階) 入場無料 お問い合わせ:相模原市立青少年学習センター 042-751-0091</p>
	<p>23日 (金) 開演 18:30</p>	<p>大船高校合唱部 第18回定期演奏会</p> <p>◇四季の歌 「お祭りマンボ」「赤とんぼ」他 ◇ア・カペラ《ルネサンス～現代ハンガリー》 ◇ミュージカル《CATS》 大船高校合唱部版 ◇「Requiem」 ヴィクトリア作曲 他 指揮:鈴木夏美 伴奏:加藤晴美 会場:鎌倉生涯学習センター 入場無料 お問い合わせ:県立大船高校 鈴木夏美 早川英昭 0467-47-1811</p>

<p>3月</p>	<p>25日 (日) 開演 17:00</p>	<p>多摩高校合唱部 第41回定期演奏会</p> <p>◇「樹、日の光り、けものたち」(本年度委嘱作品) 長田弘作詩 松下耕作曲 ◇寺山修司の詩による6つのうた「思い出すために」 信長貴富作曲 ◇「Requiem」 G. フォーレ作曲 他 指揮：小川英子 ピアノ：黒澤幸子 星野隆行 会場：麻生市民館 大ホール 入場無料 お問い合わせ：多摩高等学校 小川英子 044-945-7107</p>
<p>4月</p>	<p>8日 (日) 開演 14:00</p>	<p>「フレッシュ・ピュア」「銀の会」ジョイントコンサート</p> <p>◇ロシア民謡(再会、赤いサラファン、黒い瞳 他) 小森俊明編曲 ◇回転木馬 小森俊明編曲 ◇愛しき日々の歌メドレー(空よ、白いブランコ、花嫁 他) 古曾志洋子編曲 ◇歌でつづる日本の四季メドレー 古曾志洋子編曲 ◇マイウエイ 青木雅也編曲 指揮：酒井沃子 ピアノ：末松茂敏 フルート：小泉浩 会場：ミュゼ川崎シンフォニーホール 入場料：1,000円 お問い合わせ：堀 045-973-8788</p>
	<p>8日 (日) 開演 14:00</p>	<p>湘南コーロ・ステラ 第7回定期演奏会 ～10周年に寄せて～</p> <p>◇「MISSA BREVIS」 Nancy Telfer作曲 ◇邦人アカペラ作品 木下牧子作曲 他 指揮：前田篤子 山部陽子 ピアノ：山部陽子 会場：藤沢市民会館 小ホール 入場料：1,000円(全席自由) お問い合わせ：遠藤 045-811-0779 HP：http://www.geocities.jp/shonancs/ E-mail：shonancs@yahoo.co.jp</p>
	<p>8日 (日) 開演 13:30</p>	<p>混声コーラス「イル・マーレ」 第三回演奏会</p> <p>◇混声合唱のための組曲「空・道・河」 江間章子作詩 福井文彦作曲 「六つの子守歌」より 「三つの不思議な仕事」より 池辺晋一郎作曲 ◇「野菜サラダ物語」より 寺島尚彦作曲 ◇混声合唱のための組曲「蔵王」 尾崎左永子作詩 佐藤眞作曲 ◇ミュージカル曲から シャル・ウィ・ダンス、魅惑の宵、すみれの花咲く頃 他 指揮：岡田有弘 ピアノ：中澤杏奈 会場：県立音楽堂 入場料：1,000円(全席自由) お問い合わせ：堀田 045-311-6491 HP：http://www16.ocn.ne.jp/~il_ma-re/ E-mail：chorus_il-mare@celery.ocn.ne.jp</p>
	<p>14日 (土) 開演 15:00</p>	<p>横浜室内アンサンブル・合唱団エトワール 第3回ジョイントコンサート</p> <p>◇混声合唱のための組曲「空・道・河」 江間章子作詩 福井文彦作曲 ◇混声合唱のための組曲「動物園」 宮沢章二作詩 福井文彦作曲 ◇Nostalgic Melody「The Little Brown Church in the Vale」湯浅譲二編曲 他 指揮：徳永祐一 秋島光一 ピアノ：浅井道子 会場：フィリアホール 入場無料 お問い合わせ：鷺田^{わしだ} 090-3249-2101 榎木^{とちぎ} 090-4227-7369</p>

<h1 style="font-size: 2em;">4月</h1>	15日 (日) 開演 14:00	混声合唱団サタデーコール 第2回演奏会 ◇花によせて (花のまわりで・花の街・花・ていんさぐぬ花 他) ◇愛唱歌集 (アメイジンググレイス・オンブライフ・夢見たものは 他) ◇「レクイエム」 G. フォーレ作曲 指揮：小川昌文 ピアノ：酒井円 会場：都築公会堂 入場無料 お問い合わせ：武田謙二 046-293-5909
	22日 (日) 開演 14:00	“2007” 鎌倉湖畔コーラスコンサート ◇「こころのてんきよほう」 片岡輝作詩 鈴木憲夫作曲 ◇「子供時代」 茨木のり子作詩 大熊崇子作曲 ◇「花のタンゴ」 きたひろし日本語詩 服部公一編曲 ◇混声合唱のための童謡メドレー「いつの日か」 源田俊一郎編曲 指揮：浅野深雪 ピアノ：吉田さつき 会場：鎌倉芸術館 大ホール 入場料：1,000円 お問い合わせ：本坂 0467-44-9458

● ● ● 新理事紹介 ● ● ●

今年度新たに県連理事になられた方々をご紹介します。

五月女 要



現在戸塚混声合唱団に所属しています。私と合唱の出会いは、会社の文化体育会で当時レコードクラブというクラシックレコードの鑑賞をする集まりに顔をだしたのがきっかけでした。その当時は歌声喫茶が全盛を極めていた時代、レコード鑑賞だけでなくコーラスも、となったのは当然の成り行きでした。歌は好きでしたがコーラスは苦手、どちらかという練習会場を作ったり、楽譜を用意したり、縁の下の仕事が好きでした。音楽の花束という歌集を毎月作って社員食堂においたり、NHKみんなのうたの楽譜を毎回100冊入手して配ったり。社内の合唱発表会では1ヶ月くらい前から、正門の掲示板に週替りのポスターを貼ってPRしたこともありました。

その後、転勤のたびに地元の合唱団に入りましたが、当初の習慣が身についたものか、つい団の運営に関わってしまいました。今はようやく横浜に落ち着いて合唱を楽しんでいます。縁あって県連のお仕事を手伝わさせていただくことになりました。習慣は怖いですね。よろしくお願ひいたします。

杉山 範雄



素敵な文章にと「背伸び」を考えましたが、一生かかりそうなので自分らしい文章にてご披露させていただきます。1975年小田原の普通の家庭に生まれ、6歳より姉が習っていた教室からの「勧誘」で始めたピアノが音楽の第一歩。小学校、友人の誘いでサッカーを始め、デブでピアノも弾けるスポーツ少年をしておりましたが、10歳の時に母につれられて行ったコンサートに心から感激し、「自分も歌いたい」と初めて自発的に思った事を今でもおぼえています。それが小田原少年少女合唱隊であり、前理事長の桑原先生との出会いでした。不安定な思春期、工業大学の附属高へと進みましたが、奇跡的に音大進学を果たすことが出来たのも、大好きな合唱と、桑原先生の厳しくも暖かい支えがあったからこそでした。これからは理事のお仕事を通して、微力ながら皆様の支えになればと思っております。どうぞこの若造を宜しくお願ひ致します。

丸山 恵子



私の合唱歴は、小学三年生の時に入団した、N児（NHK東京児童合唱団）から始まります。当時のNHKは、まだ内幸町にあり、ラジオの学校放送何年生の時間という番組で、文部省唱歌を沢山歌いました。高学年になるとテレビ番組「みんなの歌」や「歌のメリーゴーランド」などに出演しました。その他、レコードの収録やコンサート、西独のオーベルンキルヘン少年少女合唱団との交歓会も忘れられない思い出です。著名な作曲家や音楽性豊かな指揮者の先生方に巡り会えた事も私の大切な宝物です。その後、音大で声楽を学び、卒業後にオーストリアのウィーンに五年滞在しました。恵まれた環境の中で、音楽を学び、味わい、平和で豊かな人間性をウィーンの方々から教えていただいたように思います。

今、私に出来る事は、貴重な体験を生かして、“時間の芸術”によって生まれる素晴らしい感動や心癒す力を大切に育てていくことだと思います。

藤原 規生



(ジュニア会員：藤沢ジュニア・コーラス)

【担当】

合唱フェスティバル（実行委員長）、
ジュニア合唱祭（副委員長）、地域
と結ぶ合唱プロジェクト、50周年記
念事業

寺嶋 智美



(高校会員：県立秦野南が丘高等学校合唱部)

【担当】

合唱祭、後期合唱講習会、ヴォー
カル・アンサンブル・コンサート



新加盟団体紹介

「コーロ コスモス」



はじめまして。コーロ コスモスです。

飯島峯先生の元に、先生がご指導されている3つの女声コーラ
スグループから、有志が集い、昨年の秋（2005年）に誕生しま
した。先生は、未熟な私たちを、辛抱強く、ユーモア溢れる楽し
い雰囲気、丁寧にご指導くださり、2時間の練習時間は、毎回、
あっという間に過ぎてしまいます。今年度は、「いい響きで！」を
目標に、それぞれが、発声、発音に注意しながら、練習に励んで
います。

歌うことが大好きなメンバー25名が、来春も「おかあさんコー
ラス大会」に挑戦
してみようという

気持ちで、一つにまとまり、新しい作品に取り組んでいます。音
楽堂のステージでは、素晴らしい仲間との出逢いに、そして、健
康で歌えることに感謝しながら、作品のテーマである、「平和へ
の祈り」を、大切に、さわやかに歌い上げることができる様にあ
と半年、頑張っていきたいと思えます。（2006年10月に原稿を
いただきました。）



編集後記

今年はどうやら暖冬の様です。ということは…早めに花粉症対策を始めなければいけませんね！
先日、検査を受けたら、めでたくスギ・ヒノキのアレルギーであることが分かりました（やっぱりね）

Y. M

神奈川県合唱連盟 情報誌「Kanon (カノン)」

編集・発行 神奈川県合唱連盟・カノン編集委員会
発行責任者 田中登志生

神奈川県合唱連盟・事務局

〒231-0021

横浜市中区日本大通15 朝日会館4階

045-681-6033 (TEL・FAX)

ホームページURL <http://kanagawakenren.la.coocan.jp/>

e-mailアドレス kanagawakenren@nifty.com

